

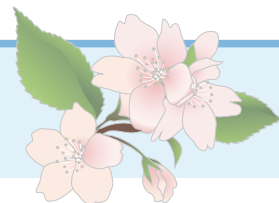
どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
 どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタ です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。

納入
実績

せんじゅうじ
はるかぜガーデン泉涌寺

銘板・案内板・居室サイン・階数表示を製作しました。



今回ご紹介させて頂くのは、京都にある「はるかぜガーデン泉涌寺」です。はるかぜガーデン泉涌寺は小規模のグループホームです。周りには泉涌寺や東福寺があり、泉涌寺には、日本一美しい観音像とも言われる『楊貴妃（ようきひ）観音像』があることから女性にも人気の場所となっています。

納めさせて頂いたのは、エッチング銘板、ウォールナット素材のWAL案内板、居室サインのIGTM、階数表示のGF200、シートサインです。

同じ系列のグループホーム様で以前サインを納めていたこともあり、今回も同じ仕様にて納めることになりました。

外部のエッチング銘板は、緑錆風の色に仕上げられており、写真を見ていただいてもわかるようにとても綺麗な色になりました。

ロゴマークには1mm程の見切り線を入れて色を入れています。細かいですが、これを行うことによって綺麗に各色入れることができます。

総合案内板は、ウォールナットの落ち着いた木目が壁紙の雰囲気ともマッチしていて、かなり良いものに仕上がったと思います。

居室サインには畳の模様を印刷をした表示で、和の雰囲気が扉の木目と合っていて、グループホームにぴったりな非常に良いサインに仕上がりました。

個人的に畳の印刷が好きで、本物の畳だと徐々に劣化していきますが、印刷の場合ずっと新品の畳の雰囲気が維持できるのでお勧めです！

地元の京都でサインを一式納めることが出来た事を、非常に嬉しく思います。今後もより良いサインを提案し、様々な要望に対応できるように努めてまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。



◀ 見切り線をいれ、色入れしたロゴマーク



▲ 総合案内板



▲ トイレピクトサイン

京都本社：廣川 匠



▲ 居室サイン



▲ 室名サイン



▲ 階数表示



▲ トイレピクトシート



納入レポ！ 「京都橘大学」

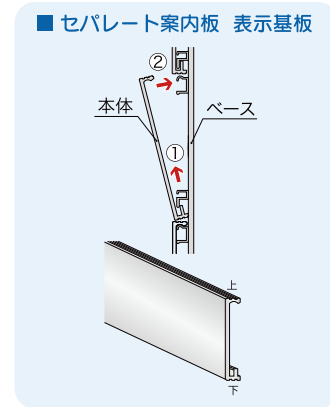
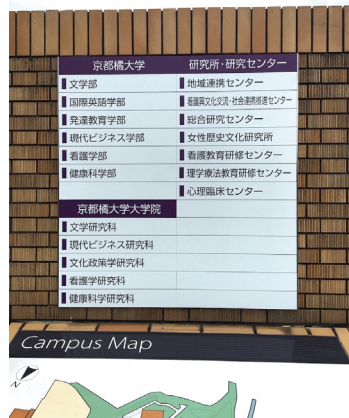


今回ご紹介させて頂くのは、京都橘大学様のセパレート案内板です。

元々、ステンレス枠にアルミのセパレートが付いた案内板があったのですが、学部が幾つか増えるとの事で、この度、案内板の更新のお話を頂きました。

既存の案内板がアルミ一色という無機質なデザインでしたので、今回は白色をベースに、京都橘大学様のシンボルカラーである古代紫色を使用しました。今後、学部が増えることを想定し、セパレートの表示をインクジェットシート貼りにし、貼り変えられるように致しました。またインクジェットシートが劣化して剥がせなくても、弊社のセパレートは型材ですので、すぐに作り変えられるようになっております。セパレート案内板のその他のメリットとして、セパレートをご自身で自由に組み替えられるという面もあります。弊社の製品は簡単に脱着が可能です。今後、案内板をお考えの際には、一度セパレート案内板を御検討下さいませ。

京都本社：真木 一登



今月の1オシ

今月ご紹介するのは、『プララインプレート(PFTプレート)』

今回、ご紹介させて頂くのは、アルミ製サインの「プララインプレート (PFTプレート)」です。

プララインプレートは、従来のアルミ室名札FTプレートを元に、アルミ板にエンボス加工を施して表示基板にシャープな横ラインが入っている商品です。ラインは2mm程の細かなラインで、フラットな表示面にはない、変化に富んだ新しいタイプの室名札です。エンボス加工とは、凸版と凹版の間に材料をはさみプレスして材料の表面を浮き上がらせる加工方法のことを言います。

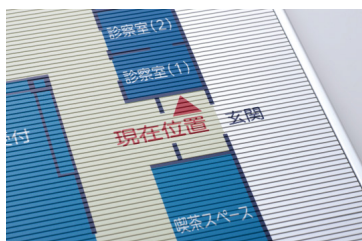
商品のラインナップは、スイング型、突出型、平付型、案内板、セパレート案内板、天吊サインなど豊富に取り揃えています。表示方法はUVダイレクト印刷となります。グラデーションなどの多彩な色表現が可能です。

印刷部分が多いとラインが引き立って見えるので、ベタ印刷や太めの書体などの印刷はとともおすすめです。

※シート類などの表示方法はエンボス加工により接着が弱まる為、貼り付けできかねます。

ご希望のサイズによっては別注対応も可能ですので、詳細はお問い合わせくださいませ。

京都本社：関根 なつき



規格バリエーション豊富！
別注も対応可能！

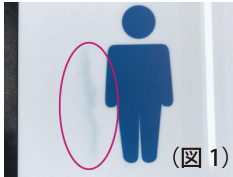




まめ知識 コ～ナー



今回は「静電気対策」についてご紹介をします。



今回のまめ知識は、フジタで行っている「静電気対策」についてご紹介いたします。フジタでは表示板に直接インクをのせる UV ダイレクト印刷を行っております。表示板には板が傷つかないようにあらかじめ養生シートが貼られており、その養生シートを剥がす際に静電気が発生しやすくなります。静電気が発生すると板面にゴミやほこりが吸着されやすくなり、印刷インクに付着してしまったり、インクの散りが発生する恐れがあります。(図1) インクの散りとは、くっきりとした印刷でなく、スプレーを噴射したような輪郭のはっきりしない印刷の状態です。静電気によってインクが分散されてしまい発生してしまうのです。フジタでは綺麗な印刷を行う際に、厄介な静電気を除去する工夫をしています。

静電気が発生するメカニズム

静電気は重ね合った2つの物質が剥離するときに発生します。すべての物質は原子と原子の組み合わせです。そして原子には、マイナスの電子とプラスの陽子で構成された原子が含まれます。接触する側とされる側の間で電子の受け渡しが行われ、電子を受け渡した方がプラスに帯電します。例えて言うと椅子から人が立ち上がる時や、シールなどを剥がすときに発生するものです。

これと同じメカニズムで、冒頭にお話した養生シートでも静電気が発生します。

なんと養生シートをはがした際には、およそ 5000~10000 ボルトもの電気が発生しているというから驚きです。

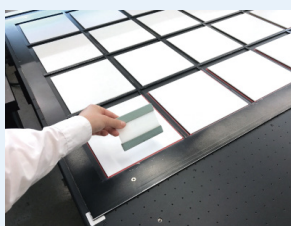
フジタの静電気対策



【静電気除去布】

名前の通り静電気を除去できる乾拭き布です。

表示面をほこりが残らないように拭き取ると、静電気を除去することができます。



【アルコール拭き取り】

アルコールで湿らせた布またはスキージーで表示面を軽く拭き取る方法。水気によって静電気が除去できる効果と、アルコールはすぐ乾くので印刷の直前に行える方法です。

表示面のちょっとした汚れ・ほこりなどを取り去ることもできます。ただ表示面によっては拭き取った後が残るので注意が必要です。



【静電気除去装置】

とある展示会でお目にかかり、導入することになった装置です。

一般的に塗装品や印刷物を製造される会社に導入されています。

装置の中を通過した物体の静電気と、付着しているほこりを除去することができます。

静電気対策について行っている工夫をご紹介しました。

この他にも過去に静電気除去スプレーを試してみるなど、様々な試行錯誤をしてきました。

一枚一枚美しい印刷にこだわるサインメーカーならではの工夫です。

今回ご紹介したものは工場見学でもご覧いただけます。詳しくは弊社 HP またはお問い合わせくださいませ。

京都本社：関根 なつき

京都めぐり



公式HP

<http://www.jonangu.com/index.html>

フジタの社は京都にあります。
地元ならではの京都の魅力をご紹介します。

今回ご紹介させていただくのは「**方除の大社城南宮**」です。

今回の京都めぐりは、方除の大社城南宮（ほうよけのたいしやじょうなんぐう）をご紹介します。場所は京都南インターチェンジの東側。最寄り駅は近鉄竹田駅下車、バスで10分程度のところがございます。

城南宮は平安京ができる時（西暦794年）に、国の守護と安泰を願って創建されました。そして様々な災いを除けてくださる方除（ほうよけ）の神様として崇められています。工事や引越の時に限らず、新年や節分、年度初めや人生の節目となる大切な時に、また新しいことを始める前に、ご祈禱を受けに全国各地から多くの方がお越しになっています。

この時期2月中旬～3月中旬まで「しだれ梅と椿まつり」が行われ、26種類もの品種の花が300本も咲き誇ります。また神宮内ではお菓子やお抹茶を頂きながら美しい庭園を鑑賞できます。見ごろは例年2月初旬あたりがねらい目のようです。

また、10月の城南祭では馬で走りながら弓矢的を射る流鏝馬なども行われ、参拝客を賑わせています。11月には曲水宴と呼ばれる平安時代に宮中で催された歌会を再現した行事で色とりどりの平安時代の衣装を身にまとい、お神酒を川に流しながら和歌を詠み、神様に奉納する風流な行事が催されています。

京都へお越しの際にはぜひ足をお運びください。

京都本社：山崎 加奈枝

フジタの広場 フジタスタッフ



製造部：角村 侑亮 入社6年目 京都本社勤務

こんにちは。京都本社の角村と申します。

製造のレーザー加工・NCルーター加工と、商品在庫を管理する仕入れ業務を任されています。レーザー加工とNCルーター加工では、加工用データの作成や機械の操作をしています。

加工は主にアクリル、木製品、アルミ複合板を取り扱っています。ちょっとしたミスで商品を台無しにしてしまうこともあるので、慎重な作業を心がけています。

仕入れ業務ではその時期にあった適正在庫を保つように心がけています。

今後は今扱っている商品の質をより良くするために、製作や梱包時などの作業する中で品質管理をしっかり行い、協力業者様とも上手く連携をとってまいります。

今後ともよろしくお願ひ致します。



カタログご請求・お問い合わせ随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>



ECOへの取組み
フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！

3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付けし、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします！

京都本社 Tel. 075-592-7550 Fax.075-592-7524 東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
E-mail:info@fujitanet.co.jp E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F